

日立ダイアグノスティックツールHDM-9000ユーザー様

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
HDM-9000ソフトのバージョンアップを行いましたので、ご連絡申し上げます。
* ソフトバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

[HDM-9000ソフトバージョンアップ手順](#)

《いすゞ》Ver.5.60

- 自動検出の対象車両を更新しました。
- 2023年モデルまでの車両に対応しました。新規車両は次のとおりです。

2022年モデル車両
FC Truck
2023年モデル車両
エルフ/エルガ/エルガミオ/ギガ

- 2023年モデルまでの車両で下表のシステムの自己診断、実測値に対応しました。

対象システム	自己診断	実測値
ISIM	○	○
CAN Converter (FC Unit)	○	
HVAC(オートエアコン)	○	○
新統合ECU	○	
電動パワーステアリングユニット	○	○
HU/ABS(ZF)	○	○
電動パーキングブレーキ	○	
インストルメント パネル クラスタ	○	
Display Audio	○	
SAS (ステアリング舵角センサー)		○
バッテリーイコライザー	○	○
IO Controller	○	○
ワイヤレスアクセスモジュール	○	○
DMSカメラ	○	○
SRR(FR)	○	○
SRR(FC)	○	○
SRR(FL)	○	○
オートライト	○	○

- ABSの作業サポート「タイヤ径書き込み」に対応しました。